

平成23年度 第1回朝日地区地域審議会 会議録

- 1．開催日時 平成23年6月22日（水）14:00～15:05
- 2．開催場所 朝日支所 2階第1会議室
- 3．出席委員 横井昌平、大滝由博、本間英三、松田侯夫、遠山政好、井上正、高橋祐、五十嵐孝佐、横井栄子
- 4．欠席委員 島田好、菅原美優子
- 5．出席職員 小田朝日支所長、相馬政策推進課長
（事務局） 地域振興課；岩沢室長、小池副参事、五十嵐係長、
玉木係長、中山主査
政策推進課；竹内室長、船山係長
- 6．会議次第 別紙のとおり
- 7．会議経過 別紙のとおり

平成23年度 第1回朝日地区地域審議会 会議次第

日時：平成23年6月22日（水）14:00～

場所：朝日支所 2階 第1会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 委員交代

4 報 告

(1) 朝日地区「市民協働のまちづくり」進捗状況について【資料1】

(2) 合併市町村基本計画登載事業の進捗状況について【資料2】

5 議 事

(1) 今年度の地域審議会の進め方について【資料3】

6 その他

7 閉 会

会 議 経 過

1. 開会

事務局； 本日は、大変お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。
定刻となりましたので、ただ今より平成23年度第1回地域審議会を開催させていただきます。本日の出席状況ですが、島田委員、菅原委員から欠席の連絡が入っております。それでは、会長からあいさつをお願いします。

2. 会長あいさつ

会 長； 本日は暑い中、またみなさんには、非常にご多忙の中、お集まりをいただき御礼申し上げます。そしてまた、昨年度に引き続き今年度も委員としてよろしくをお願いします。

昨年度の1月の審議会から5ヶ月経過しましたが、その間の動きでは、やはりみなさんもお承知のとおり3月11日の大震災であります。今、震災復興に日本全国そして世界中といわれるほど、原発処理などの震災対策に力を注いでいるわけですが、未だ復興の兆しが見えていないのが現状であります。また死者1万5千人以上、行方不明者が9千人ということでもあります。

そのような中において経済が非常に低迷しているわけですが、当地域におきましてもいろいろと諸問題を抱えながら今に至っています。この先、なお一層厳しくなると思いますが、私どもに与えられた使命はこの朝日地域をいかにして活性化に向けて、地域の方々の意見を集約しながら市当局に提言することが役目であります。それを踏まえながら、みなさんとまた一緒にがんばっていきたくと思いますので、ご意見ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

また、昨年度1年間、みなさんには「市民協働のまちづくり」の方向性についていろいろとご意見をいただきました。先般、朝日地区区長会の中でも、協議会設立までは区長会が主体となって設立に向けてがんばるということで意思統一がなされました。今そのスタートした段階でありますので、みなさんも各地域での立場など、いろいろな条件もあろうかと思いますが、その辺りも含めて地域協議会の中でご活躍をいただければありがたいと思いますので、よろしくお願いたします。

3. 委員交代

事務局； 資料にある委員名簿10番の志田光弘委員について、朝日地区PTA連合会から交代の届出がありましたので、朝日中学校PTA会長の高橋祐さんが朝日地区地域審議会委員にご就任いただきましたので報告いたします。

4. 報告

(1) 朝日地区「市民協働のまちづくり」進捗状況について【資料1】

会 長； 事務局から説明をお願いします。

事務局； 報告の前に、地域振興課に自治振興室が新設されましたので、自己紹介をさ

せていただきます。

【職員 5 名自己紹介】

事務局； それでは、朝日地区「市民協働のまちづくり」進捗状況についてであります
が、5月31日に朝日地区の区長会を開催し、朝日地区におけるまちづくりをど
う進めるかご相談をさせていただいたところ、区長会として地域ごとに発起人
会を設立することを決定していただきました。

【朝日地区「市民協働のまちづくり」進捗状況について説明】

会 長； 今ほどの報告事項についてご意見等ございませんか。

委 員； 各地域の地区ごとに7月以降の計画があると思いますが、予算は組織が立ち
上がる平成23年度に配分されるのですか。

事務局； 平成23年度はそれぞれのまちづくり組織が設立されていない段階で交付する
わけにはいきませんので、交付金は平成23年度にはございません。

平成23年度中にまちづくり組織を立ち上げて、平成24年4月1日付で市長に
届出をしてスタートとなりますので、平成23年度は予算や実施計画を立てる時
期、段階となります。

（2）合併市町村基本計画登載事業の進捗状況について【資料2】

会 長； 事務局から説明をお願いします。

事務局； 資料2に添って説明をさせていただきます。

【合併市町村基本計画登載事業の進捗状況について説明】

会 長； 今ほど登載事業についての説明が事務局からありました。みなさんからこの
ことについて何かご意見等ございませんか。

一 同； ありません。

会 長； この登載事業については、今言われたように、1月の審議会の中でも説明が
ありましたので、変更についてはご理解をいただきたいと思います。

5．議事

（1）今年度の地域審議会の進め方について【資料3】

会 長； 5番目の議事に入らせていただきます。「今年度の地域審議会の進め方につい
て」事務局から説明をお願いします。

事務局； それでは資料3 - 1になります。「今年度の地域審議会の進め方について」で
ございます。資料3 - 2のほうは、第1次村上市総合計画の29ページの写しで
ございます。両方見比べながらご説明を聞いていただきたいと思いますので、
よろしくをお願いします。

【今年度の地域審議会の進め方について説明】

会 長； 今ほど説明ありましたが、いずれ事務局から素案を提示して諮問を受けると
いうことでいいのですか。

今の説明だけでは何がどういう形でどうなってくるか、方向性が見いだせな
いものですから、そういう解釈でいいでしょうか。

事務局； 会長がおっしゃったとおりでございます。形をお示しできなくて申し訳ござ

いません。10月までにこれが新市のアクションプランですというものを、素案をご提示させていただきますので、その素案の内容についていろいろ意見を重ねてこの地域ではどうだとか、新たにこんなのはどうだろうかという意見を地域審議会としてまとめていただいて市長に答申をいただきたいと思います。

会 長； 今ほど事務局から説明がありましたが、やはり10月までにアクションプラン（行動計画）の素案としてみなさんにお示して、それからの話になります。その辺みなさんからご意見等を伺っていかなければなりません、この説明の中でご意見あるいは聞きたいことがありましたらお願いします。

会 長： あくまでも総合計画の中での行動計画となるのでしょうか。

事 務 局： 合併市町村基本計画と総合計画は法律が違うところで作ってありますから、もう何年間は二つとも一番大事な計画として動いていきます。

合併市町村基本計画の思いをこの総合計画の中に入れ込んで、より細かいところまで作りました。それをもっと具体的な事業としたものが実施計画となっています。二つの計画を具体的に後半はどうするのかということで理解してもらって構わないと思います。

会 長： ほかに意見はありませんか。

委 員： プロジェクトの中で「子育て応援プロジェクト」というのがありますが、PTAや朝日地区にかなりの団体、愛ランド朝日も昨年できました。それから朝日地区PTA連合会も村上市岩船郡の中で朝日地区だけは残してありますので、そういう意味での意見交換、講演会もあります。

そのほかにスポーツ少年団に関してもかなり活発に動いていますので、その辺の方からもいろいろな意見を聞いて、ぜひ10月には意見を出せればいいと感じています。

会 長： ほかにありませんか。支所長いかがですか。

支 所 長： 今は総合計画などの話ですが、今ちょうどPTA会長から話が出ましたし、先ほど報告しました協働のまちづくりについては、これまで朝日地区に限らず、ほかでも集落単位で活動してきたものが多かったと思います。それを館腰地区や三面地区などもう少し大きなくくりになると、その取り組みに対して不安があると思いますが、その中でも今のPTAやスポーツ少年団というのは大きなくくりのもので、PTAについては小学校区単位で当然ありますので、そちらのほうで人とお金ということで人的支援と財政支援もありますので、大いに生かしていただいて、その中から出た意見をもっと大きな村上市の総合計画に吸い上げていければいいのではないかと思います。

会 長： 素案は10月より早くならないのでしょうか。

事 務 局： スケジュールは先ほど申し上げましたように、平成24年度ではなく平成25年度からの4年間について、特にこういうところに力を入れてやらなければならないというのが浮き出てくるはずですので、それを市役所内だけじゃなくいろいろなところから意見をいただいて作り込みをしたいと思っております。10月まで間延びしますが、早くてこのくらいのご提示になると思いますので、ご理解をお願いいたします。

会 長： 10月に素案が出る段階でみなさん方のご意見をお願いしたいと思います。また各種団体からの意見を聞いていきたいと思います。

ほかにありませんか。

事 務 局： この進め方について提案をさせていただきましたので、この朝日地区の地域審議会としていたしまして、採決をいただきたいと思います。

会 長： 事務局からありましたように、意見等がないようであればこのスケジュールとこの進め方でよろしいでしょうか。

一 同： 異議なし。

6. その他

会 長： 事務局から「その他」についてお願いします。

事 務 局： 市長とのふれあいトークについて、去年は市長の日程が取れず各地区ともできなかつたわけですが、今年度は各地区2回ずつ予定しています。その中で1回は朝日地区全体を対象として、もう1回はもう少しコンパクトに、中心から少し遠いようなところの地域で膝を交えて、それぞれの地域について語り合いたいという市長の意向であります。

朝日地区では1回目を7月3日の日曜日午前9時から長津体育館で予定をしております。主な対象は小揚、釜杭、瑞雲、笹平、長津地区集落の方を主な対象としていますが、そこには当然どなたが入っていただいてもかまいません。

それから2回目ですが、7月22日の金曜日午後7時から総合文化会館の大ホールで、これにつきましては朝日地区の方、それ以外のどなたでも結構ですということでありますので、この地域審議会委員のみなさんにつきましても、ぜひご出席をお願いしたいと思います。

テーマは今ほど説明がありました「定住の里づくり」についてということで、市長から30分程度考え方についての話がありまして、その後意見交換ということになるかと思います。時間は1時間半から2時間程度ということで予定をしておりますのでよろしくお願いいたします。

会 長： みなさんも積極的に参加をお願いしたいと思います。

ほかにございませんか。ないようですので、これで終わりたいと思います。

事 務 局： 最後に副会長から閉会のあいさつをお願いします。

副 会 長： 本日は第1回目ということで大変お疲れ様でした。

震災後、「協働のまちづくり」がいかに大事か、コミュニティが大切かを、みなさん自覚していらっしゃるのだと思います。「定住の里づくり」にしる、「元氣“eまち”村上市」というのは、住民満足度をいかに高められるかというのが一番大事なのではないかと思います。本日、地区担当5名の方をご紹介いただきました。今までにない仕事でしょうし、いろいろな模索をしながらだと思えます。全地区において住んでよかったと思える地域にしたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

7. 閉会 (15:05)